

様式第1号

[記入注意] 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。
 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

二級・木造建築士免許申請書

年 月 日

大阪府知事

大阪府指定登録機関
 公益社団法人大阪府建築士会

氏名

印

(署名:自筆でお願いします)

二級建築士
 私は、木造建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本(戸籍抄本・外国籍の方は住民票の写し)及び
 登記事項証明書を添え、申請します。
 私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

ふりがな 氏名	生年月日		昭和 平成	年	月	日生	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に「大阪府」と「氏名」を記入してから、のりでしっかりとはり付けてください。 * 顔の大きさは写真の2/3程度のものでしてください。 * はり付けた写真は免許に転写されます。
本籍	(都道府県名又は国籍等名)			性別		男□ 女□	
現住所	〒						
試験	二級・木造建築士試験に合格した時期		平成		年		
	合格年月日	平成	年	月	日	合格番号	第 -5C- 号

欠 格 事 由	1 後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けていますか。	いる□	いない□
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある□	ない□
	3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある□	ない□
	4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある□	ない□
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある□	ない□

※審査	手数料確認	写真照合	戸籍照合	登記照合	合格者照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行			
※登録番号					※登録年月日	平成	年	月	日	※受付番号	